



# 多様性を地域の力に!

北海道議会議員 民主・道民連合

## ふちがみ綾子

道政通信 Vol.27

2026年春号

ふちがみ綾子道政事務所



### ♡ はじめに

#### みなさまの役に立つ議員でありたい

「議員っていつも何をしているの？」就任当初からよく言われました。各団体の集まりや地域行事に伺うと、議員が挨拶だけして帰るという慣例に接し、どこかもやもやした気持ちと寂しさを感じたことを覚えています。せっかく同じ場にいるのに、もっと一緒に汗をかき、同じ目線で地域のことを考えられないだろうか、と。



その翌年、コロナ禍でほとんどの行事等が中止になりました。

いまわたしに何ができるのか、考え続けた末に始めたのが、補助金・支援金の案内でした。「何が使えるのか分からない」「手続きが難しい」そんな声が少なくありません。スマホを持たない高齢の方からの相談で、自宅まで伺って申請の手伝いをしたことも度々ありました。その過程で、現場にある“生の課題”を把握することができ、議会で取り上げ、改善につなげることもできました。この経験が、政治的な主張はいったん脇に置き、まずは「みなさまの役に立つこと」を積み重ねる、その姿勢を軸にしていこうという、私の政治スタンスを形づくる大きなきっかけになりました。

今も、できることを一つずつ続けています。毎年開催される東区二十歳のつどいの看板の前での「ピンクの写真撮り係の人」(非公式)、毎週日曜日の交通安全運動、ごみ拾い、冬期間の歩道の除雪や滑り止め材撒き、滑り止め材の箱や消火栓の掘り出し、保護司としての活動、地域行事の参加や準備、当日のお手伝いなど。また、札幌市の案件ですが、生活道路の除雪や生活保護に関する陳情も寄せられます。「所管が違う」で終わらせず、丁寧に聞き取り、関係機関と連携しながら対応します。そして今回の物価高騰対策の各種補助金・支援金等についても、ネットと紙の両方でさまざまな活動や集まりを通じて、あるいは直接訪問して案内を行っています。



それは議員がやること？と思われることもあるかもしれませんが、みなさまと接する中で、日々感じていることや地域課題を共有することができます。そこには多くの気づきや学びがあります。これからもみなさまの役に立つ活動を、地道に続けていきたいと思っております。

## ♡ 各種補助金・支援金等について

第1回定例会の冒頭先議で物価高対策緊急経済対策が可決され、今後、各種補助金・支援金等が順次実施されます。みなさまに関係するものがありましたら、ぜひご活用いただければと思います。また、申請が難しかった、対象から外れたなどご意見がありましたらお寄せいただければと思います。今後の対策に反映してまいります。

詳細は北海道ウェブサイトへ(短縮 URL) <https://x.gd/taVPa>

各補助金等の  
詳細はコチラ  
北海道WEBサイト



対象	内容	各補助金等の名称と詳細
道民生活	全世帯へポイントまたはギフトカード <b>最大5,500円分</b> 給付	道民生活応援ポイント給付事業費 申請はアプリまたは郵送で7~9月
	学校・幼稚園・保育所等の給食 保護者の負担軽減につながる <b>原材料費</b> 等支援	給食原材料費等支援事業費 市町村立学校や公立保育所等は対象外
中小規模事業者	賃上げに取組む <b>企業</b> の設備投資・販路拡大等のための費用を <b>最大3/4</b> 補助	中小・小規模企業賃上げ環境整備等支援事業費 賃上げ率によって補助率・上限額が異なります
	<b>交通・運送事業者</b> へ タクシー <b>1.3万円/台</b> ・トラック <b>最大1.4万円/台</b> バス <b>2万円/台</b> ・フェリー <b>最大900万円/台</b> 給付	地域公共交通事業者・運送事業者臨時支援事業費 バス・タクシー・トラックは100台/社が上限
医療・福祉・教育施設等	<b>医療・福祉施設</b> <b>私立学校</b> <b>保護施設</b> <b>保育所</b> <b>公衆浴場</b> 等の <b>光熱費・食材料費</b> を支援	医療機関・社会福祉施設等物価高対策支援事業費 医療機関・社会福祉施設等食材料費支援事業費
	<b>医療・介護</b> 従事者等の賃上げやボーナス、医薬品・材料費等の物価上昇分を補助	医療分野における賃上げ・物価上昇に対する支援事業費 介護福祉人材確保・職場環境改善等事業費 病床数・施設数に比例して補助額が変わります
	<b>介護事業所</b> 等へ暑さ対策・災害対策等のグッズ購入費用を <b>最大50万円</b> 補助	介護事業所等に対するサービス継続支援事業費 施設の種別によって補助額が異なります
	幼稚園・保育所・認定こども園等での賃上げやより手厚い幼児教育のため 市町村が負担する費用の <b>1/2</b> を国が、 <b>1/4</b> を道が補助	子どものための教育・保育給付費負担金
農林水産業	<b>酪農・畜産農家</b> の飼料費 <b>800円/ト</b> <b>てん菜農家</b> の農薬費 <b>1,300円/107-ル</b> 補助	配合飼料高騰対策支援事業費 価格安定制度加入畜産農業者が対象 畑作安定生産支援事業費
	<b>農業者</b> が化学肥料低減に取組む費用の <b>最大1/2</b> または <b>最大5,000円/107-ル</b> 補助	化学肥料低減定着支援事業費
	<b>農業者団体</b> 等による老朽化した施設の建替え・集約化費用を <b>最大2/3</b> 補助	新基本計画実装・農業構造転換支援事業費 生産する作物等によって補助率が異なります
	<b>林業</b> <b>木材産業</b> の機械導入による省工ネ・省力化を支援	林業・木材産業物価高対策事業費
	<b>林業</b> に関連する木材加工工場や作業道路の整備、機械導入を <b>1/2</b> 補助	合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策等事業費
漁業	<b>漁業者</b> が燃料コスト増に対応するため <b>最大8,500円/kL</b> 補助	漁業用燃油価格対策事業費
	<b>漁協</b> 等による荷さばき施設等の整備費用を <b>1/2</b> 補助	水産業振興構造改善事業費

## ♡ 第1回定例会 予算特別委員会

予算特別委員会で取り上げた質問は次の 11 項目 46 問です。

### 農政部

- 新基本計画実装・農業構造転換支援事業について
- めん羊について
- 農業経営について
- 国への要請書等について
- 飲食料品の消費税をゼロとすることによる農業者の影響について
- 国有農地の管理について

### 経済部

- 各種補助金・支援金等について
- 雇用・労政について
- 適切な価格転嫁について
- エネルギー政策について

### 総合政策部（同僚議員への送り込み）

- 地域公共交通事業者・運送事業者臨時支援事業費について

答弁全体について言えることですが、現場で働く方、個人事業者、学生・若年層、就職氷河期世代の方など支援団体等にもつながりにくく、比較的立場の弱い方々の意見があまり施策に反映されていないのが大きな課題です。意見聴取のあり方について複数の項目で改善を求め、提案をしました。めん羊生産者からの意見聴取については一部改善が見られました。

質問の詳細はふちがみ綾子公式サイトへ

<http://fuchigamiyako.jp/archives/8868>



## ♡ インターンの学生との活動

ふちがみ事務所では年 2 回インターン生を受け入れ、活動の一環として地域の企業や施設を見学したり、地域の方と交流したりするほか、道政上の課題や要望等についてご意見を伺う取り組みを行っています。

### 学生と子育て中の方のおしゃべり会

学生にとって、就職や結婚などと並んで将来経験し得ることのひとつである子育て。実質賃金の減少や物価高騰で自分が生きるだけで精いっぱい、子どもは嗜好品とまで言われることもあります。が、実際のところどうなのか、子育てしている当事者から話を聞いてみようということで、今回はじめての企画となりました。会議室などではなくカフェで行うことで、和やかな雰囲気の中、参加者の率直な声を聞くことができ、有意義な会となりました。



### GX・脱炭素エリア エア・ウォーター水素ステーション

毎年さっぽろ雪まつりで出展されている GX・脱炭素エリアに学生と参加し、CO<sub>2</sub>が発生しない水素ストーブや、軽く安定性があり容易に水素を取り出せる水素化マグネシウムなどについて、出展企業や札幌市の担当課から説明を受けました。別日には、昨年オープンしたエア・ウォーター水素ステーション札幌大通東を見学しました。水素の利活用促進のため、公用車に FCV(燃料電池車)を積極的に導入してほしいなど道に対する要望も預かりました。



## ♡ 街頭活動・交通安全運動

平日毎朝 8～9 時に区内 2 か所において、日頃の活動や議会での取り組みなどについてお話しています。また、毎週日曜日に路上にて交通安全の啓発活動を行っています。併せてごみ拾いや、冬季には歩道の除雪、滑り止め材撒きや消火栓の掘り起こしなどを行っています。見かけたらどうぞお気軽にお声がけください。



## ♡ ほっかいどう希望大使(認知症本人大使)との対談

ほっかいどう希望大使は、認知症当事者の方々やご家族などに希望をもち、認知症の方への理解を深める役割を担っています。このたび札幌清田倫理法人会モーニングセミナーにおいて、シンガーとしてライブ活動を行っている横山弥生さんとの対談を行いました。「無理だから危ないからと何もかも諦めさせてしまえば、安全ではあるかもしれないが、自分らしく生きることもできず、認知症も進行してしまう。チャレンジすることを周囲が奪わないことが大切。」との言葉はケアのあり方を考える上での重要な示唆となりました。



撮影/ウエムラスタジオ

### ふちがみ綾子プロフィール

1975 年佐賀県生まれ。1997 年富山大学卒業。1999 年北海道大学大学院修了。北海道大学低温科学研究所勤務。2000 年農林水産省北海道農業試験場勤務。2001 年ニューハーフショークラブららっ一勤務。2019 年北海道議会議員に初当選。現在 2 期目。所属委員会：建設委員会・北方領土対策特別委員会（副委員長）  
更生保護活動を応援する北海道議会議員連盟（幹事長代行）

### 道政通信電子版をご希望の方へ



紙媒体からデータでの受け取りに変更を希望される方については、公式 LINE からお送りさせていただきます。上記 QR コードよりご依頼ください。

## ♡ ふちがみ綾子事務所



〒065-0011  
札幌市東区北 11 条東 8 丁目 1-3 高岡ビル 1 階  
TEL: 011-733-6007  
ふちがみ綾子公式ウェブサイト  
<http://fuchigamiayako.jp/>

